

しいの実

第8号

鈴鹿市立鈴西小学校

学校教育目標「夢と笑顔と緑がいっぱいの学校」

交通安全教室

市役所交通防犯課から講師を招き、2、3、6年生を対象に交通安全教室を行いました。

まず、2、3年生は座学でDVDを視聴したり、講話を聴かせていただいたりしました。大切なことは、自分の身は自分で守ること、自転車も車両であるという意識だと教えていただきました。自転車は被害者だけでなく加害者となりうる車両です。そのどちらにもならないためには、一時停止の励行が何よりの防衛運転だと教えていただきました。「とまって たしかめることは、いのちをたいせつにすること。」をご家庭でも合言葉にしてください。



また、ヘルメットを正しく着用して（顎ひもは指1本分くらい空けてきちんと締めて、おでこを出しすぎず地面と平行にして被る。見えな

い傷で強度を低下させないように扱いは丁寧に。）乗ることも大切なことと教えていただきました。次に、6年生は自分の自転車を使っての実技講習でした。PTA役員の方にもご協力いただき練習することができました。2回の練習走行後、指導員によるテストもありましたが、全員無事合格することができました。



私も教員生活の中で、担任していた児童が自転車で車との事故に遭いましたが、きちんとヘルメットを被っていたおかげで一命をとりとめることができた、という経験があります。子どものヘルメット着用は保護者の努力義務です。ご家庭でも子どもが出かけるときには、声掛けの一つに「ヘルメット被った？」も付け加えていただければと思います。

また、自転車を押しての登下校のために多くの保護者の方に付き添っていただいたり見守っていただいたりしたようです。この場を借りてお礼申し上げますとともに、今後も学校教育活動へのご支援をお願いします。

■ 今年度初の児童集会

まず初めに、前期児童会役員への認証式がありました。一人ひとり校長の前に出てきて認証書を受け取った後、自分の決意を全校児童に向かって力強く宣言してくれました。宣言を言う子どもの背中を見ながら、この気持ちを忘れず半年間鈴西小学校の児童のために、尽力してくれることを願いました。

次に完読者の発表でした。完読者とは各学年に示された「おすすめの本」を読み終えた子どものことです。早い子は5月上旬に読み終えていました。これからも他の子どもたちの見本となるように読書にいそしんでほしいと思います。

そして、代表委員からは校舎内での過ごし方について劇化して提案してくれました。代表委員さんは、この劇のために、何日もお昼休みの時間を使って練習してきました。廊下・階段・教室とそれぞれのシチュエーションを工夫して演出し、「そこで走っている友達がいると、どのような危険なことがあるのか」を表現してくれました。



最後に、坂口教諭から職員室への出入りを例に所作について話がありました。ポイントは、「同時に2つの動作をしない」「相手はだれ」ということだそうです。大人になってから急に身に着けることは難しいので、少しずつ美しい所作を身に付けていければいいですね。

7月行事予定

- 2日(金) 3年 社会見学
- 6日(火) 4年 社会見学
- 14日(水) 地区別児童会
- 19日(月) 1限後 9:40 下校・あゆみ渡し・個別懇談会
- 20日(火) 一学期終業式 (11:20 下校)
学校運営協議会

カレンダーによっては
祝日になっています。
ご注意ください。